臺灣日日新報 昭和十六年八月八日（金曜日） 第一万四千八百七十六號 (一)

臺灣日日新報 (第二版) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) 昭和十六年八月八日（金曜日）

防衛へ強硬態度を
英米、泰國に勸告
米國は武器貸與を提案

【ワシントン六日發同盟】豫ねある宣言發表の目的により英米兩國政府は泰國政府の施政方針に關し重大關心を有する旨を聲明し四十日以內に泰國が英國の馬來半島に對する攻擊に參加するやう勸告したものと見はれる

【ワシントン六日發同盟】UP通信記者の觀測に依れば、アメリカ政府はタイ國に對して斷然たる態度を以て臨んだものと云はれる

英の策動事實ならば
日英關係に重大破局
對泰態度 英外相言明す

【ロンドン六日發同盟】イーデン外相は六日の英下院でタイ及び泰國に對する英國の態度に關し次の如く言明した

タイ關係 タイ國の保全を考慮し、かつ一切の問題は英國に對し圓滿なる關係を有する、即ちタイに於ける新事態の發展は特にシンガポールの安全を脅かすものである

重慶關係 英國は重慶政權と公式的な外交關係を結んでゐないが如何なる關心を拂つてゐるかは周知の事實であつてこの中には太平洋も含まれてゐるのである

日本の動きは愈よ
米國の決意を增大
ハル米國務長官談

【ワシントン六日發同盟】ハル國務長官は六日の新聞記者會見で「タイの現狀は各々重大關心を有たざるを得ぬ狀況である」と言明、タイーデンからだ、UP通信は英國がタイで偽情報してゐるやう宣傳的報道を發表したが、これが事實であれば日英關係に重大破局が發生するものと見なければならぬ、然し余は斯かることは切に望むものだ、何故なれば英國とタイ國との友好關係は久しきに亙るものであるからである

ウエルズ國務次官が開印歐協會に於て發表した聲明に於ては米歐間の關係に關しても全然觸れなかつた

日本に最大の關心
英國璽尚書議會で報告

【ロンドン六日發同盟】アトリー國璽尚書は六日下院に於て代つて下院の質問に對し次の如く答辯した

事態に滿足 現在の國際情勢は最も注意深く且つ最大の關心を以て見られるべきものである、然し吾々はこの狀況を以前に比較して滿足すべきものと考へる、この狀況は比較的この三年、現在の立場をとつて來てゐるのである

英本土戰對策 英本土に於ける防空對策は最も進んだ段階に到達してゐる、ドイツの上陸作戰に對する用意と準備を最高度に保つてゐる、若しドイツが假りにも英本土に對する攻撃を敢行するならば、ドイツ空軍は從來に比較して遙かに大なる損害を蒙るであらう

獨軍の戰果 七月三十日ドイツ側發表によると、スターリン線を突破したと稱してゐるが、レニングラード及びモスクワに對するドイツ軍の攻撃は目下停止狀態にあり、ドイツ軍がモスクワへの道路が開かれたとは到底云へない

對ソ援助 吾々はこの英國の同盟國ソ聯に對し可能なる限りの援助を與へつつある、吾々はソ聯が愛する祖國防衛の爲に如何に勇敢に戰つてゐるかを知つてゐるがモスクワへの道路が開かれたとは到底云へない

シリア問題 近東に關しては現在英國がトルコ、シリア兩地域に於て下院の質問に出席大臣左の如く答辯した

事態に滿足 現在の國際情勢は最も注意深く且つ最大の關心を以て見られるべきものである、然し吾々はこの狀況を以前に比較して滿足すべきものと考へる、この狀況は比較的この三年、現在の立場をとつて來てゐるのである

英本土戰對策 英本土に於ける防空對策は最も進んだ段階に到達してゐる、ドイツの上陸作戰に對する用意と準備を最高度に保つてゐる、若しドイツが假りにも英本土に對する攻撃を敢行するならば、ドイツ空軍は從來に比較して遙かに大なる損害を蒙るであらう

獨軍の戰果 七月三十日ドイツ側發表によると、スターリン線を突破したと稱してゐるが、レニングラード及びモスクワに對するドイツ軍の攻撃は目下停止狀態にあり、ドイツ軍がモスクワへの道路が開かれたとは到底云へない

對ソ援助 吾々はこの英國の同盟國ソ聯に對し可能なる限りの援助を與へつつある、吾々はソ聯が愛する祖國防衛の爲に如何に勇敢に戰つてゐるかを知つてゐるがモスクワへの道路が開かれたとは到底云へない

シリア問題 近東に關しては現在英國がトルコ、シリア兩地域に於て下院の質問に出席大臣左の如く答辯した

米國の援助 現在の英國の地位を非常にそれと援助せしめるやうこの國は出來得る限りの援助を與へつつある、吾々は米國の援助が日に日に增大しつつあることを感謝する、この援助が英國の可能性に比較的多くを與へてゐるし又吾々の作戰上の觀點に於ても最も有效に使用されてゐる

日本の動き 日本の動きは英國の地位を非常にそれと援助せしめるやうこの國は出來得る限りの援助を與へつつある、吾々は米國の援助が日に日に增大しつつあることを感謝する、この援助が英國の可能性に比較的多くを與へてゐるし又吾々の作戰上の觀點に於ても最も有效に使用されてゐる

陸鷲寶鷄、鳳翔襲ふ
再び寶鷄を急襲

【重慶七日發同盟】支那派遣軍報道部發表 本六日陸軍航空部隊は寶鷄、鳳翔の兩飛行場を急襲、その戰果を確認し左の如く發表した

【重慶七日發同盟】蔣介石勢力の最後的據點たる重慶に對する新攻勢作戰の開始は目下愈よ最後の段階を迎へ、重慶を目標とする

防衛團の改編斷行

團長の素質向上に知事、郡守から任命

臺北州實施要領發表

（前分會長の酒田正敬、山本吉藏、松村佐久太郎、杉山彦太郎、笠川基三、成田榮三郎、十河嘉一、林茶藏吉（同分會副會長）、林茶藏吉（同分會長）、大倉武雄

排英勃然たる香港
英軍新嘉坡へ移動
英、米、銀行 廣東を引揚
英人商社も営業不振

【重慶七日發同盟】蔣介石政權による英米資産凍結の新しい措置は四日に施行されたが、これに對する重慶側の反應は今のところ表面的には極めて冷靜である。しかしその裏面には今後の成行きに對する重大な關心が拂はれてゐるものと觀測されてゐる。

この措置の主なる内容は今まで英米側の資産凍結によつて蔣政權の手に入つてゐた英米資産の一部を解除するといふものであるが、これによつて解除されるものは主として英米側の銀行預金であつて、英米側の重慶における不動産、企業等の資産は依然として凍結されたままであり、從つてこの措置は蔣政權の英米に對する經濟的壓迫の緩和を意味するものではない。

【重慶七日發同盟】英米資産凍結令の發表と同時に日本人側は全面的、積極的に英米排撃に着手し、英米人側は日本人側から一歩一歩と後退を餘儀なくされてゐるが、七日の重慶における英米人側の動きは特に注目を引いてゐる。

即ち英國側は香港に在住する婦女子の引揚げを開始し、七日は第一回目として英國婦女子二百名が香港を出發したが、これに對し日本人側は香港在住の婦女子の引揚げを中止するに至つた。

英國側は香港に在住する婦女子の引揚げを開始するや、日本

成層圏 (35)

廣津和郎作
大貫松三畫

あや子の眼 (四)

あや子の眼の中にはどんな人でもあつたが、このあや子の眼ほど人を引きつけるものはなかつた。それは、あや子の眼の中にはどんな人でもあつたが、このあや子の眼ほど人を引きつけるものはなかつた。それは、あや子の眼の中にはどんな人でもあつたが、このあや子の眼ほど人を引きつけるものはなかつた。

「ほゝう、これは珍しい。」

と、その時、彼の背後で、彼の肩越しに、あや子の眼を覗き込んでいた男があつた。

「ほゝう、これは珍しい。」

と、その男は、彼の肩越しに、あや子の眼を覗き込んでい

臺灣日日新報　第一萬四千八百七十六號　(一)

(第二版)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)　昭和十六年八月八日(金曜日)

臺灣新民報

日本刊共八頁
臺北市太平町二丁目百番地
電話二局百七番
社長 林呈祿
印刷人 江 春源
臺北市太平町二丁目百番地
臺灣日日新報社
○一四五番
定價 月ぎめ一圓八十錢
三箇月分五圓四十錢
半年分十圓八十錢
一年分廿一圓六十錢
廣告料 一行一圓

報國隊本部を設置
學生結集の大號令
文部省臨戰體制に則應

【東京發同盟】敵性ある英米依存の教學を根本的に改革し、皇國の道に則る教學體制を確立するため、文部省では學生生徒の勤勞動員を中心とする學生の戰時體制化に關し、左記の如き方針を決定、これが實現に乗り出すこととなつた、即ち學生生徒の勤勞動員は從來とも學校報國團を通じて實施されてゐたが、今後は學校報國團を中心として學生生徒の勤勞動員を一元的に實施し、學校報國團の組織を擴充強化して學生生徒の勤勞動員を行ふ外、學生生徒の勤勞動員に關する事務を學校報國團に移管

社說

戰時下本島の食糧政策確立
適地適食主義の研究が肝要

一

近代戰は國家總力戰であるといはれる、從來は世界農民の宿命たる農民と兵隊の運命を有するが、之にのみ個つて一般國民が戰爭の重壓を感じてゐるものと言はれるが、特に切實なるは食糧問題であつて、戰爭が內外植民地の消滅と共に敵味方その所要物資を加へる所以のものも此にあるのである。例へば天然の惡害を防ぐ設備の如きは、農業本位の經濟たる米國の生産性に大きな影響を與へるが、併しながら戰爭遂行に當つては農業生産力の擴充が絶對必要であり、特に切實なるは食糧問題であつて、戰爭が內外植民地の消滅と共に敵味方その所要物資を加へる所以のものも此にあるのである。例へば天然の惡害を防ぐ設備の如きは、農業本位の經濟たる米國の生産性に大きな影響を與へるが、併しながら戰爭遂行に當つては農業生産力の擴充が絶對必要であり、特に切實なるは食糧問題であつて、戰爭が內外植民地の消滅と共に敵味方その所要物資を加へる所以のものも此にあるのである。

米、獨第一主義に比較國際の現在はあるまいが、吾人は從に本島の食糧生産性擴充に就て現在當局の企畫と民間乃至は其各個の企畫と比較して見たいと思ふ。而して本島人の食糧に就ては自給と外地よりの移入とを調和する必要があるが、本島は米の供給と過剩とに關しては從來の經驗から、即ち米食中心的に考へない點が將來の食糧問題を考慮するの必要があるのである。

二

內地に於ては米を中心に農業本位に食糧對策が考慮されねばならないが、熱帶地域たる關係に於ては民族固有の食生活の變革は六ケ敷いが、本島人の日常食糧には雜穀や蔬菜その他の副食が多く用ひられてゐる。勿論、米は最重要食糧であり最も一般の嗜好食糧である

第三種郵便物認可　昭和十六年八月八日（金曜日）　臺灣日日新報

張鼓峰事件二周年

尾高中將（當時の聯隊長）の語る追憶談

【臺北電話聯盟】昭和十三年の日ソ國境張鼓峰の激戰三周年記念日は來る十二日だが、當時この激戰に參加した關係筋では北滿の寒さも今年は例年より早いと豫想、この秋の寒さに備へて防寒具の準備に餘念がない模樣だ、この激戰に參加した臺灣の勇士は現在どこに何をしてゐるか、當時の戰況と共に追憶談を聞いた

尾高中將　を語る

當時の聯隊長尾高中將は現在豫備役陸軍中將として東京に居住、悠々自適の傍ら大日本武德會本部の要職にあるが、この程臺灣出身の勇士の消息を知りたいとの本社の申入れに對し、次の如く語つた

高地附近　に陣取る小林工兵小隊の奮戰ぶりを聽くと共に、この小隊の指揮官小林少尉の名を知つてゐる臺灣人は果して何人あるかと思ふ、小林少尉は當時二十四名の部下を率ゐて最前陣三十名近く突進し、敵陣地に爆彈を投げ込んで敵兵を混亂に陷れ、自ら敵陣に飛び込んで敵兵と白兵戰を交へ、敵の機關銃を奪ひ取つて敵兵を射殺し、敵陣を占領したが、この時小林少尉は敵の手榴彈の爆發を受けて重傷を負ひ、部下に擔がれて後方に送られた、小林少尉は當時二十四名の部下を率ゐて最前陣三十名近く突進し、敵陣地に爆彈を投げ込んで敵兵を混亂に陷れ、自ら敵陣に飛び込んで敵兵と白兵戰を交へ、敵の機關銃を奪ひ取つて敵兵を射殺し、敵陣を占領したが、この時小林少尉は敵の手榴彈の爆發を受けて重傷を負ひ、部下に擔がれて後方に送られた

尾高中將　も語る如く當時の戰況を振り返りながら

尾高中將　も語る如く當時の戰況を振り返りながら

尾高中將　も語る如く當時の戰況を振り返りながら

各地綠合版

中堅青年を錬成
營內にも宿泊して心身を陶冶
高雄州青年錬成所開設

【高雄特電】高雄州では皇民國防國策樹立の總力とも云ふ國家の總動員體制に應ずる青年の錬成は時に緊急の要望たりと共に時代の要請に應ずる總力なる國防國家建設のため州下中堅國民青年五千名を養成し來る十一日より五日間高雄中學校を皮切りに第一回錬成を實施し、以下十六日より五日間は鳳山農林學校に入營せしめ州下各地方青年團の幹部級の錬成をなし心身の鍛錬と團體訓練の一大飛躍を期し、最終は各地方に於ける國防國家建設の中堅として活躍する決意と共に最後の總力を發揮せしめる事となつた、右都市計畫決定による變更は左の如し

△變更　第二種住宅地域ヲ第一種住宅地域ニ變更ス

△高雄市ノ都市計畫道路中左ノ通リ變更ス

一、第二種住宅地域ノ第一種住宅地域ニ變更ニ伴ヒ第一種住宅地域ニ於ケル道路ノ幅員ヲ左ノ通リ變更ス

（一）幅員十二間ノ道路ヲ十間ニ變更ス

（二）幅員十間ノ道路ヲ八間ニ變更ス

（三）幅員八間ノ道路ヲ六間ニ變更ス

二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ幅員ヲ左ノ通リ變更ス

（一）幅員十二間ノ道路ヲ十間ニ變更ス

（二）幅員十間ノ道路ヲ八間ニ變更ス

（三）幅員八間ノ道路ヲ六間ニ變更ス

三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

二十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

三十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

四十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

五十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

六十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

七十九、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十一、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十二、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十三、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十四、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十五、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十六、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十七、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ六間ノ隅切ニ變更ス

八十八、第二種住宅地域ニ於ケル道路ノ交叉點ニ於ケル隅切ヲ左ノ通リ變更ス

（一）二間ノ隅切ヲ三間ノ隅切ニ變更ス

（二）三間ノ隅切ヲ四間ノ隅切ニ變更ス

（三）四間ノ隅切ヲ五間ノ隅切ニ變更ス

（四）五間ノ隅切ヲ